





## 2. 令和5年北海道における男女別職業別自殺者数、および前年比

	総数		男性		女性	
	自殺者数	前年比	自殺者数	前年比	自殺者数	前年比
総数	1,052	+68	710	+68	342	±0
有職者	455	+52	374	+54	81	-2
無職	579	+6	323	+6	256	±0
学生・生徒	37	-2	16	-6	21	+4
無職者	542	+8	307	+12	235	-4
主婦	45	-9	0	±0	45	-9
失業者	46	-3	33	-10	13	+7
年金・雇用保険等生活者	298	+2	176	+15	122	-13
その他の無職者	153	+18	98	+7	55	+11
職業不詳	18	+10	13	+8	5	+2

北海道における令和5年中の自殺者数は1,052人でした。総数においては前年比68人の増加でした。

職業別に見ると、「有職者」の自殺者数は455人で前年比52人の増加、「無職」は579人で6人の増加、「職業不詳」は18人で10人の増加でした。性別ごとにみると、男性は「有職者」において自殺者数374人で前年比54人の増加、「無職」において323人で6人の増加、「職業不詳」において13人で8人の増加となっています。女性は「有職者」において自殺者数81人で前年比2人の減少、「無職」において256人で増減なし、「職業不詳」において5人で2人の増加となっています。

「無職」の内訳を見ると、「学生・生徒」は37人で前年比2人の減少、「無職者」は542人で8人の増加となっています。さらに「無職者」の内訳をみると、「主婦」は45人で前年比9人の減少、「失業者」は46人で3人の減少、「年金・雇用保険等生活者」は298人で2人の増加、「その他の無職者」は153人で18人の増加となっています。

北海道においては「有職者」・「無職」・「職業不詳」いずれにおいても増加が見られましたが、全国と同様に、特に「有職者」の男性において増加が見られました。

### 参考文献

「令和5年中における自殺の状況」、2024、厚生労働省・援護局総務課自殺対策推進室警察庁生活安全局生活安全企画課

「地域における自殺の基礎資料」、2024、厚生労働省 社会・援護局総務課自殺対策推進室調査分析係

## 【2】自殺について知ろう

### ◇「北海道における主要死因の概要Ⅱ」について[北海道健康づくり財団]◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

北海道健康づくり財団は、40年以上にわたり北海道の主要な死因の状況を標準化死亡比（以下、SMR）として報告しており、令和5年12月には「北海道における主要死因の概要Ⅱ」（北海道健康づくり財団）を発行しています。

「北海道における主要死因の概要」は、3から4年に1度の割合で発行され、第1巻が1982年から1989年までの8年間を対象、以後は10年間を対象とし、最新となる11巻は2013年から2022年を対象としています。

今回は、SMRについて簡単に説明し、次に「北海道における主要死因の概要Ⅱ」より自殺に

関する北海道の SMR、道内保健所管内別の SMR をまとめます。「北海道における主要死因の概要 11」では、今回取り扱ったものの他にも北海道内における様々な死因についてまとめられていますので、興味のある方は是非原本の方もご参照ください。

## ■ SMR とは

厚生労働省ホームページによると、「死亡率は通常年齢によって大きな違いがあることから、異なった年齢構成を持つ地域別の死亡率を、そのまま比較することはできない。比較を可能にするためには標準的な年齢構成に合わせて、地域別の年齢階級別の死亡率を算出して比較する必要がある。(中略) 我が国の平均を 100 としており、標準化死亡比が 100 以上の場合は我が国の平均より死亡率が多いと判断され、100 以下の場合は死亡率が低いと判断される。標準化死亡比は、基準死亡率と対象地域の人口を用いれば簡単に計算できるので地域別の比較によく用いられる。」とされています。

$$SMR = \frac{T}{\sum C_i \times D_i} \times 100 (\%)$$

ここに T は 対象とした市区町村における死亡数  
 C<sub>i</sub> は 全国における第i年齢階級における死亡率  
 D<sub>i</sub> は 対象とした市区町村における第i年齢階級の人口

(北海道健康づくり財団)

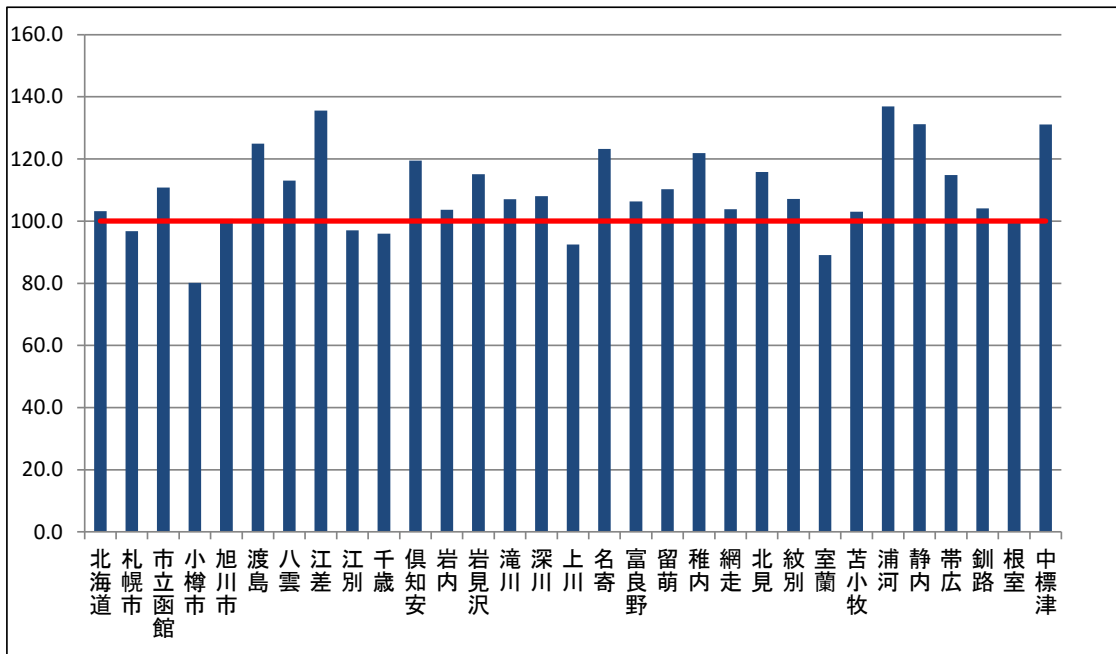
## ■ 自殺に関する北海道における SMR 及び道内の保健所管内別 SMR

「北海道における主要死因の概要 11」(2013 年～2022 年)は今回の結果を受けて、「わが国の人口動態統計上の年間自殺死亡数は、1998 年(平成 10 年)から 2009 年(平成 21 年)にかけて 30,000 人前後で推移し、バブル経済崩壊後の経済不況を反映して、50 歳前後の自殺が特に多くなった。しかし、2010 年(平成 22 年)には 30,000 人を、2014 年(平成 26 年)には 25,000 人を、2019 年(令和元年)には 20,000 人をそれぞれ下回った。これには経済状況の好転の寄与が大きいと考えられる(警察庁の統計は、諸事情により、人口動態統計の数字よりやや大きくなる)。ところが、2020 年(令和 2 年)に始まったコロナ禍により、自殺は再び上昇に転じた。今回の北海道の男女総合 SMR の 103.2%は過去最低であった。」とまとめています。

地域別に見ると、SMR の高い地域は、順に 136.9、135.6、131.2 となり、低い地域では、順に 80.1、89.1、92.5 となっています。北海道は広域であることもあり、SMR にも差が見られます。全体で足並みを揃えた対策というのは難しい実情があるとは思いますが、各地域の特性に応じた対策が求められます。

### 【北海道及び保健所管内別 SMR】

保健所	全国	北海道	札幌市	市立函館	小樽市	旭川市	渡島	八雲	江差	江別	千歳
SMR	100.0	103.2	96.8	110.8	80.1	100.7	124.9	113.0	135.6	97.0	96.0
保健所	倶知安	岩内	岩見沢	滝川	深川	上川	名寄	富良野	留萌	稚内	網走
SMR	119.5	103.6	115.1	107.0	108.0	92.5	123.2	106.3	110.3	121.9	103.8
保健所	北見	紋別	室蘭	苫小牧	浦河	静内	帯広	釧路	根室	中標津	
SMR	115.8	107.1	89.1	103.0	136.9	131.2	114.8	104.1	99.8	131.1	



(「北海道における主要死因の概要 11」より当センター作成)

### 参考文献

北海道健康づくり財団、2023、「北海道における主要死因の概要 11」、<https://www.hokkaidohealth-net.or.jp/download/11512/>

厚生労働省、「\*標準化死亡率 (standardized mortality ratio:SMR)」、<https://www.mhlw.go.jp/to-pics/bukyoku/rouken/tdfk-d2/smr.html>

## 【3】お知らせ

### ◇ ホームページ「北海道のメールマガジン」のサービス終了に伴う対応について

Andante を配信している北海道のメールマガジンは令和 6 年 3 月にサービスを終了いたしました。それに伴い、今回からの配信は、北海道立精神保健福祉センターのホームページ上で行う形となります。

配信の告知は X (旧 Twitter) の北海道庁公式アカウント (北海道【公式】@PrefHokkaido) で行います。ご迷惑をおかけしますが、引き続きのご愛読よろしくお願ひします。

ホームページ URL : <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/88706.html>

### ◇ 精神保健福祉センターでは、こころの電話相談を次の時間帯で行っています。

月曜から金曜日	9:00～21:00
土曜・日曜・祝日 (12 月 29 日～1 月 3 日を除く)	10:00～16:00
	Tel : 0570-064-556

※ご相談の電話が集中しますと、つながりにくい状態になりますがご了承ください。

### ◇ 現在北海道でも、こころの健康 SNS (LINE) 相談が開設されています。

詳しくは、下記のリンクをご覧ください。

北海道こころの健康 SNS 相談窓口 : <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/shf/linesoudan.html>

◇ ホームページをご覧ください

北海道地域自殺対策推進センターのホームページを開設しています。最新の北海道の状況を掲載しており、より情報を見やすく、分かりやすくお伝えできるよう心がけています。また、Andante のバックナンバーへのリンクもございますので是非ご覧ください。

ホームページ URL : <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/a0002/>

#### 【4】編集後記

北海道もすっかり夏の陽気になりました。北海道に梅雨はないと言われていますが、若干湿度が高くじめじめした空気になっております。

私の借りているマンションは古く、毎年この時期は 2~3mm 程度の謎の甲虫の発生に悩まされていたのですが、今年は 1 匹も見ることなくここまで来ていまして、ぐっすり眠れていることに幸せを感じています。

さて、こちらは報告になりますが、当センターホームページ上で令和 5 年中の自殺の動向をまとめた資料を近日公開予定です。研修会等で使用できるパワーポイント資料もありますので、良ければご利用ください。

いつもご愛読ありがとうございます。

次号 Vol.181 は、令和 6 年 7 月末に北海道立精神保健福祉センターホームページ上で公開予定です。

\*ご質問、ご要望等お問い合わせ先\*  
北海道立精神保健福祉センター  
札幌市白石区本通 16 丁目北 6 番 34 号  
Tel 011-864-7121 / Fax 011-864-9546  
URL <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/sfc/>  
Mail [hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp](mailto:hofuku.seishin1@pref.hokkaido.lg.jp)